

個人投資家さま向け
会社説明会

西日本鉄道株式会社

2025年2月26日(水)

証券コード：9031





本日のご説明内容
AGENDA

01

にしてつグループとは

3

02

第16次中期経営計画の
戦略・具体策の進捗状況

10

03

連結決算概要(2024年度第3四半期)
通期業績予想(2024年度)

24

04

株主還元・株主優待

28

2025年4月24日開業

ONE FUKUOKA BLDG.

ワン・フクオカ・ビルディング

01 にしてつグループとは



西日本鉄道株式会社 [Nishi-Nippon Railroad Co.,Ltd.]

創業	1908年12月17日
事業内容	鉄道および自動車による運送事業、利用運送事業、航空運送代理店業、通関業、不動産の売買および賃貸業、ホテル事業、その他
会社数	子会社79社、関連会社43社、1学校法人 [2023年度末]
本社所在地	福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目5番7号
代表者	取締役社長執行役員 林田 浩一 (はやしだ こういち)
資本金	261億5千7百万円
従業員数(連結)	18,687人 [2024年3月31日現在]
株主数	21,468人 [2024年6月1日現在]
上場市場	東証プライム、福証 [証券コード：9031]
株価・時価総額	2,268円・約1,800億円 [2024年12月30日終値]
発行体格付	JCR：A+(安定的) R&I：A(安定的)



✓ 福岡を中心に地域の生活に密着した事業を展開。現在では沿線地域で培ったノウハウや強みを活かし、グローバルに事業展開を進めています。

天神・沿線地域

福岡・天神を中心とする、地域の生活に密着した幅広い事業展開

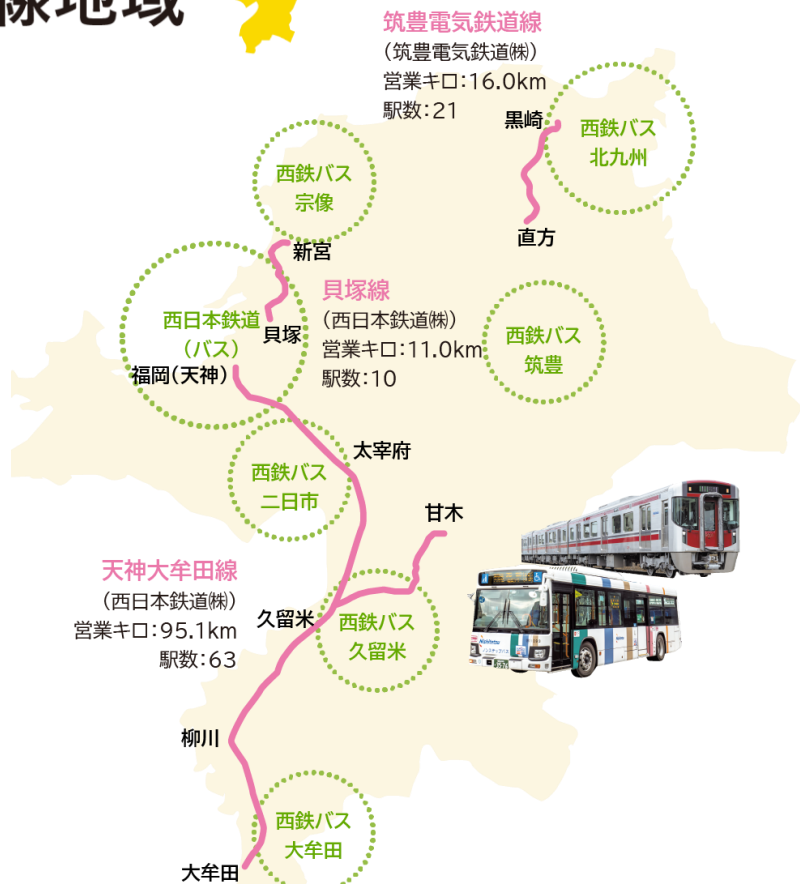
沿線外地域 (国内・海外)

沿線地域で培ったノウハウや強みを活かした事業展開
国際物流事業を中心にグローバルネットワークを活かした事業展開

天神・沿線地域



- 運輸業
- 不動産業
- 流通業
- 物流業
- レジャー・サービス業
- その他



国内

(福岡以外)



- 運輸業
- 不動産業
- 流通業
- 物流業
- レジャー・サービス業
- その他



海外



国際物流事業における海外ネットワーク
29カ国・地域122都市



ホテル出店数
3カ国 5店舗 (韓国・台湾・タイ)



※2024年12月時点

海外不動産案件実績
[住宅・収益不動産]
5カ国24案件
(ベトナム・インドネシア・タイ・フィリピン・アメリカ)



※2024年12月時点

✓ 日本最大級のバス保有台数や、世界29カ国122都市に拠点を有する国際物流事業など、多種多様な事業を展開しています。

数字で見るにしてつグループ(2023年度実績・2023年度末時点)

モビリティサービス



バス

日本最大級の
バス保有台数

車両数[乗合+貸切](西鉄グループ)※1

2,631台

実車走行キロ[乗合](西鉄グループ)※1

10,524万キロ

輸送人員[乗合](西鉄グループ)※1

21,678万人

営業キロ・駅数(西鉄)※2

106.1km・**73**駅



車両数(西鉄)※2

298両

輸送人員(西鉄)※2

9,904万人

鉄道

リアルな場提供サービス

賃貸事業

12オフィスビル
賃貸可能面積※3 **約6.5**万㎡

主要6商業ビル賃貸可能面積※4 **約7**万㎡

主要6商業ビル売上高※4 **477**億円

レジャー・ サービス事業

ホテル
出店数 **23**店舗

マリンワールド年間来館者数 **約109**万人

海外含む福岡県外
店舗数15店舗

近年は首都圏など、
福岡以外の売上拡大

住宅事業

分譲マンション
販売数

701戸

戸建住宅販売区画数

117区

賃貸マンション供給数

10棟 **937**戸

シニアマンション供給数

9棟 **1,358**室

BtoB物流サービス

国際物流・国内物流

事業展開国・地域数

世界 **29**カ国

地域 **122**都市

航空貨物取扱量・件数

航空輸出 **9.5**万t

航空輸入 **31.4**万件

海運貨物取扱量

海運輸出 **9.9**万TEU※5

海運輸入 **12.9**万TEU※5

BtoC物販サービス

スーパーマーケット店舗数

65店舗 福岡県内店舗数 61店舗

生活雑貨販売業店舗数(インキューブ)

19店舗 福岡県内店舗数 9店舗

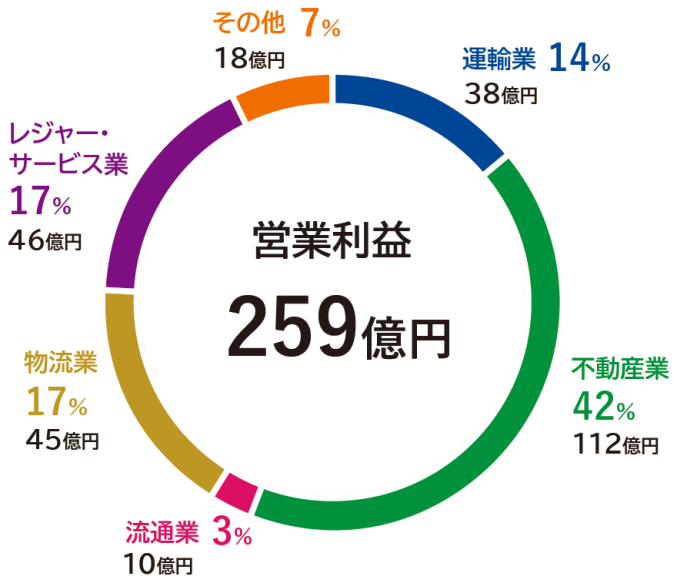
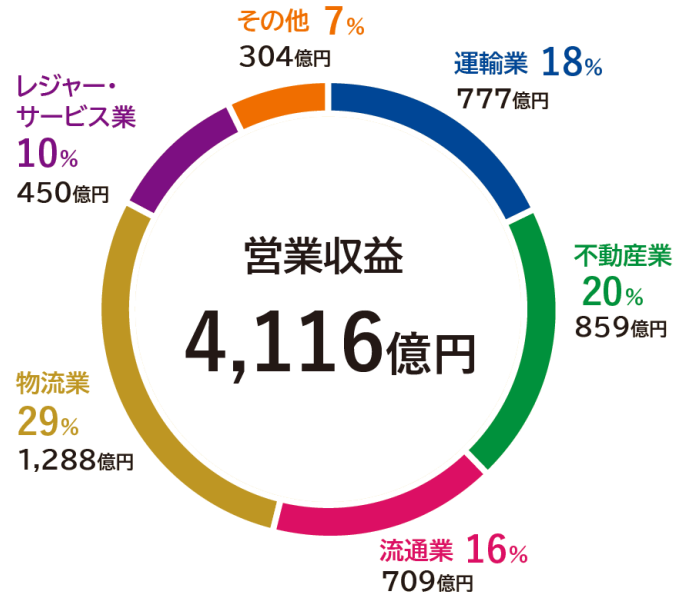
その他

交通系ICカード nimoca累計発行枚数 **約540**万枚










※1 西鉄グループとは、西鉄およびグループバス会社10社(西鉄観光バス㈱、西鉄バス北九州㈱、西鉄バス久留米㈱、西鉄バス佐賀㈱、西鉄バス大牟田㈱、西鉄バス筑豊㈱、西鉄バス宗像㈱、西鉄バス二日市㈱、日田バス㈱、亀の井バス㈱)を指す。なお、[乗合]には西鉄観光バス㈱は含まない。 ※2 天神大牟田線および貝塚線の合計。
 ※3 12オフィスビルとは、「NDビル、西鉄大手門ビル、西鉄薬院ビル、西鉄赤坂ビル、西鉄渡辺通二丁目ビル、西鉄渡辺通ビル、西鉄博多駅前ビル、西鉄今泉ビル、西鉄薬院駅ビル、西鉄千代田岸口ビル、西鉄天神ビル、毎日福岡会館」を指す。 ※4 主要6商業ビルとは、「ソラリアプラザ、ソラリアステージ、レイリア大橋、レイリア久留米、チャチャタウン小倉、高宮西鉄名店街」を指す。
 ※5 TEUとは、20フィートの海上輸送コンテナを1単位とした換算個数。

2023年度決算

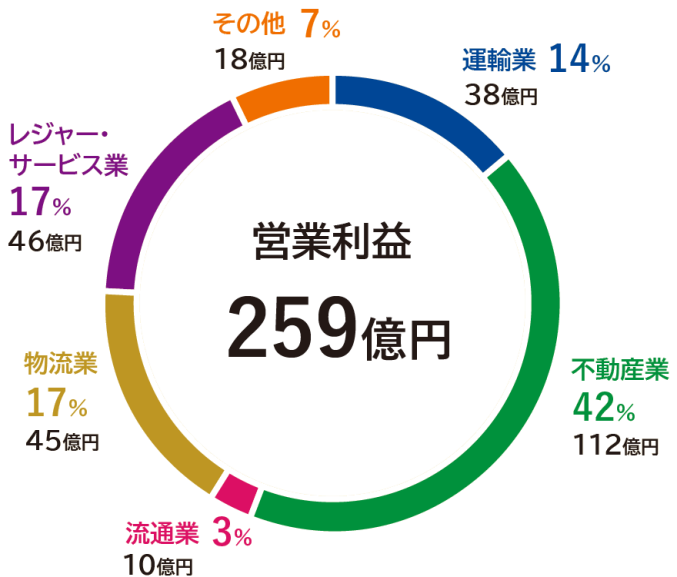
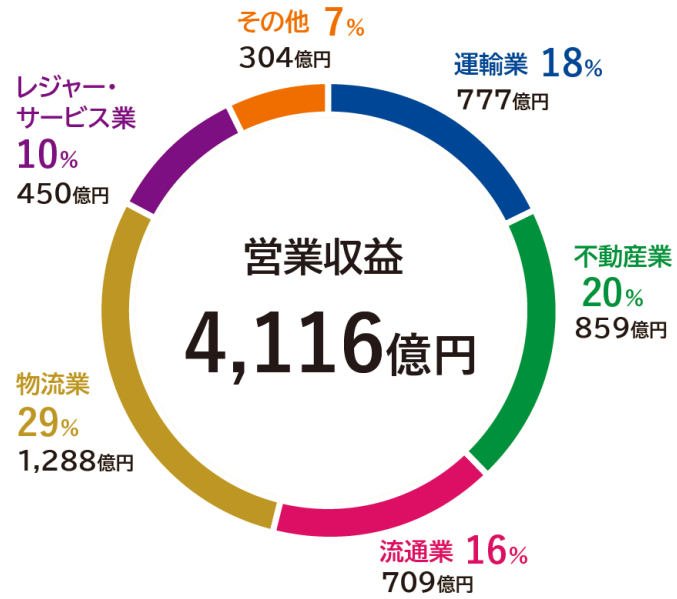


事業セグメント

「運輸業、不動産業、物流業、レジャー・サービス業、その他」の会社数には当社が重複して含まれ、それぞれを1社として取り扱っています。




<p>運輸業 [19社]</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 鉄道事業 ● バス事業 ● タクシー事業 ● 運輸関連事業 	<p>鉄道事業</p> <p>✓ 天神を起点に福岡県を南北に縦断する天神大牟田線や、福岡市東部での貝塚線、北九州市での筑豊電気鉄道等を運行しています。</p>
<p>不動産業 [11社]</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 賃貸事業 ● 住宅事業 ● その他不動産事業 	<p>バス事業</p> <p>✓ 乗合バス事業として一般路線バスと九州各県を中心に都市間をダイレクトに結ぶ高速バス、このほか貸切バス事業を行っています。</p>
<p>流通業 [2社]</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● スタア事業 ● 生活雑貨販売業 	<p>賃貸事業</p> <p>✓ 福岡市内を中心としたオフィスビルや、「ソラリアプラザビル」、「ソラリアターミナルビル」、「ソラリアステージビル」などの天神の各商業ビルなどを運営しています。</p>
<p>流通業 [2社]</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● スタア事業 ● 生活雑貨販売業 	<p>住宅事業</p> <p>✓ 沿線地域を中心とした戸建住宅や福岡や首都圏を中心に「サンリヤン」シリーズなどの分譲マンションの開発、賃貸マンション、シニアマンションなどを展開しています。</p>
<p>流通業 [2社]</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● スタア事業 ● 生活雑貨販売業 	<p>海外開発事業</p> <p>✓ 東南アジア、アメリカで住宅等の開発を行っています。</p>
<p>流通業 [2社]</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● スタア事業 ● 生活雑貨販売業 	<p>ストア事業</p> <p>✓ 福岡県、佐賀県において「にしてつストア」、「レガネット」、「スピナ」などのスーパーマーケット事業のほか、酒類販売業やフード事業などを展開しています。</p>
<p>流通業 [2社]</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● スタア事業 ● 生活雑貨販売業 	<p>生活雑貨販売業</p> <p>✓ 「雑貨館インキューブ」として九州、本州にも店舗展開しています。</p>

2023年度決算



事業セグメント

「運輸業、不動産業、物流業、レジャー・サービス業、その他」の会社数には当社が重複して含まれ、それぞれを1社として取り扱っています。

<p>物流業 [26社]</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 国際物流事業 ● 国内物流事業 	<p>国際物流事業</p>	<p>✓ 航空貨物代理店や外航海運利用業者(NVOCC)としての航空および海上の輸出入貨物の輸送や、在庫管理などのロジスティクス事業など、お客さまのあらゆるニーズにお応えするグローバルな総合物流サービスを提供しています。</p>
<p>レジャー・サービス業 [17社]</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● ホテル事業 ● 旅行事業 ● 娯楽事業 ● 飲食事業 ● 広告事業 ● その他サービス事業 	<p>ホテル事業</p> <p>旅行事業</p> <p>娯楽事業</p>	<p>✓ シティホテルとして天神に2店舗、宿泊主体型ホテルとして「ソラリア」、「クルーム」、「西鉄イン」のブランドで国内外に店舗展開しています。</p> <p>✓ プロスポーツチームのサポート等、多岐にわたる旅行サービスを提供しています。</p> <p>✓ 水族館「マリノワールド」の運営などを行っています。</p>
<p>その他 [9社]</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● ICカード事業 ● 車両整備関連事業 ● 建設関連事業 ● 金属リサイクル事業 	<p>ICカード事業</p> <p>車両整備関連事業</p> <p>建設関連事業</p> <p>金属リサイクル事業</p>	<p>✓ 「nimoca」の発行や電子マネーサービスなどを行っています。</p> <p>✓ バス・一般車両の整備・修理や車両改造等を行っています。</p> <p>✓ マンション等の建設やインフラ整備工事などを行っています。</p> <p>✓ 金属くずの加工処理および売買等を行っています。</p>

✓ にしてつグループは、企業理念に則り、地域に寄り添いながら、多様な事業によるまちづくり企業として成長を目指しています。

[企業理念 – 基本理念]

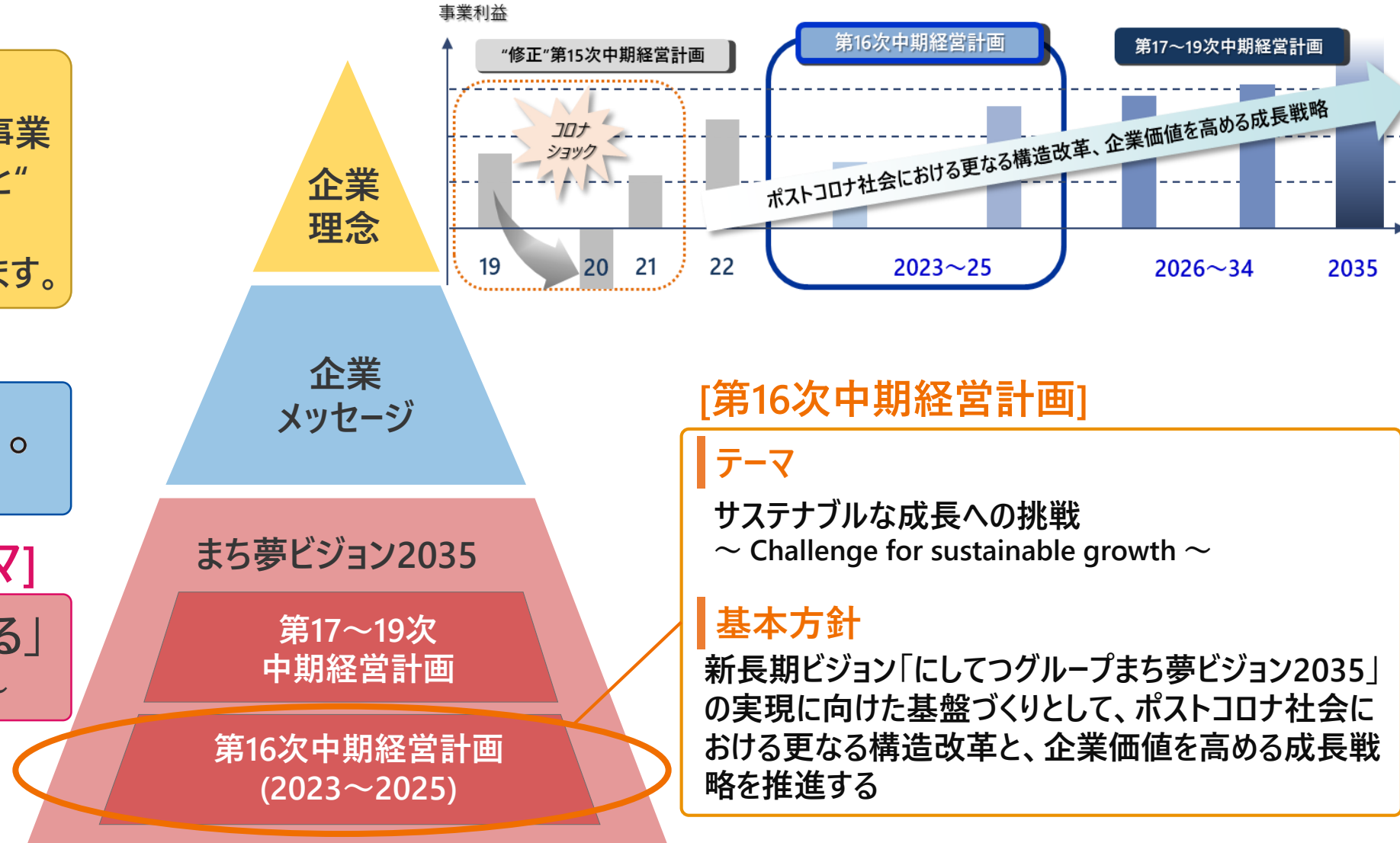
にしてつグループは、「出逢いをつくり、期待をはこぶ」事業を通して、“あんしん”と“かいてき”と“ときめき”を提供しつづけ、地域とともに歩み、ともに発展します。

[企業メッセージ]

まちに、夢を描こう。
Connecting your dreams

[まち夢ビジョン2035 テーマ]

「濃やかに、共に、創り支える」
～ Grow in harmony with you ～



[第16次中期経営計画]

テーマ

サステナブルな成長への挑戦
～ Challenge for sustainable growth ～

基本方針

新長期ビジョン「にしてつグループまち夢ビジョン2035」の実現に向けた基盤づくりとして、ポストコロナ社会における更なる構造改革と、企業価値を高める成長戦略を推進する

02 第16次中期経営計画の 戦略・具体策の 進捗状況



運輸業

鉄道

バス

タクシー

運輸関連

戦略・具体策の進捗状況

運賃改定

約29億円/年の増収効果を想定
(グループ全体)

- 路線バスの運賃改定実施(2024.1)
- 鉄道運賃改定実施に向けた検討

改定日・対象	内容
✓ 2023.2.1(金)	亀の井バス(株)
✓ 2024.1.20(土)	当社および西鉄バス北九州(株)、西鉄バス二日市(株)、西鉄バス宗像(株)、北九西鉄タクシー(株)
✓ 2024.10.5(土)	西鉄バス大牟田(株)
✓ 2025.2(予定)	西鉄バス久留米(株)、西鉄バス佐賀(株)

持続可能な事業運営体制の構築

- バス乗務員の
人財確保に向けた
待遇改善、採用競争力の強化

受験者・採用者数、
前年同期200%超
(2024.10時点)

主な待遇改善策	✓ 初任給改定、各種祝金制度導入(入社祝金・勤続祝金など)等
主なES向上策	✓ 運転士の制帽着用 of 任意化、偏光サングラスの試験着用、乗務時の運転靴の着用許可
主な採用強化策	✓ 養成自動車運転士採用のため学校訪問数増、県外高校訪問、採用エリアの拡大(福岡県内・県外イベントへの参加等)

新たなサービス提供方法への挑戦

- 完全キャッシュレスバス実証運行(2024.12.3～2025.2.28)



▲Fukuoka BRT(連節バス)

インバウンド需要の獲得

- 高速バス、空港関係路線バスの増強
(太宰府ライナーバス「旅人」、高速バス「福岡～湯布院線」、
路線バス「博多駅～福岡空港国際線」等)



▲太宰府ライナーバス「旅人」



戦略・具体策の進捗状況

不動産業

賃貸

住宅

その他不動産

沿線開発、地域拠点を中心としたまちづくり

- 連続立体交差事業による周辺・店舗開発
(桜並木駅、春日原駅、白木原駅、高架下)



▲春日原駅商業施設(イメージ)

九州における半導体関連の 物流需要拡大を見据えた開発

- マルチテナント型物流施設の共同開発
(熊本市東区、2025年10月着工、2027年4月竣工)



▲物流倉庫外観(イメージ)

福岡県・首都圏外の中核都市における 分譲マンション等開発事業の展開

- 熊本、札幌、堺、岐阜、など

アセットマネジメント事業への参入

- 2024.10 西鉄アセットマネジメント(株) 設立
- 2026年度 私募REIT組成・運用開始
- 2030年度以降 私募REITの資産規模1,000億円超を目指す



▲サンリヤン岐阜グランコンド



ONE FUKUOKA BLDG. (ワン・フクオカ・ビルディング) 開業

開発コンセプト

ONE
FUKUOKA
BLDG.

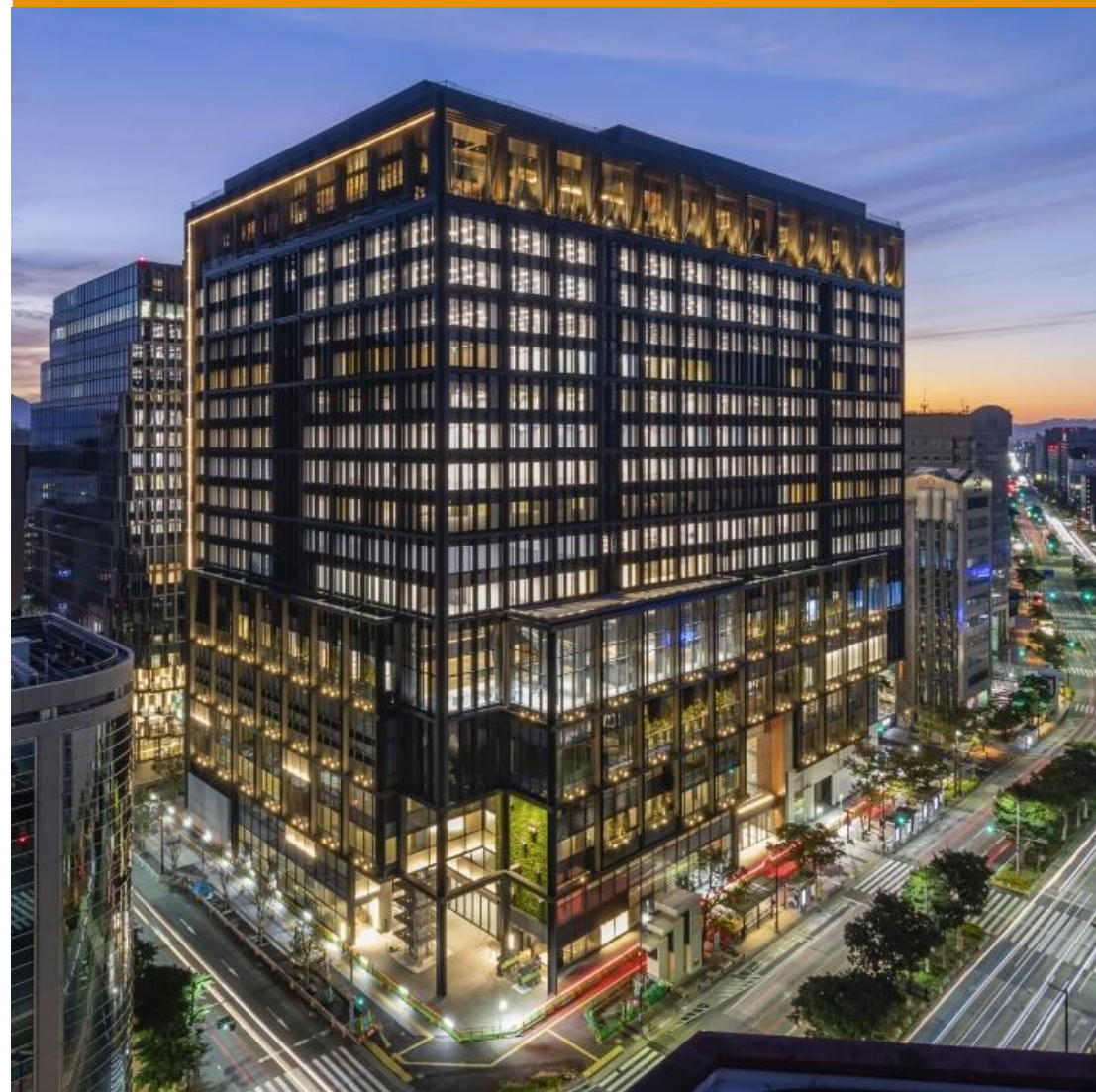
創造交差点

meets different ideas

建物概要

所在地	福岡県福岡市天神一丁目11番1号
敷地面積	約8,600㎡
延床面積	約147,000㎡ ※170ア面積は西日本最大級
建物構造	地上19階、塔屋1階、地下4階 幅:約100m 奥行:約70m 高さ:約97m

【開業日】2025年4月24日(木)



ONE FUKUOKA BLDG. (ワン・フクオカ・ビルディング) 開業

➤ 開業日 2025年4月24日(木)

19F	ホテル
18F	

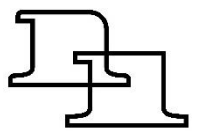
17F	オフィス
8F	
8F	

7F	スカイロビー
6F	

5F	食堂
----	----

4F	商業
B2F	
B2F	

B3F	駐車場
B4F	



ONE FUKUOKA HOTEL



▲ホテル (18～19F)



TENJIN FUKU SHOKUDO 天神福食堂



▲食堂 (5F)



▲オフィス (8～17F)



▲CIC Fukuoka (7F)

流通業

ストア

生活雑貨

戦略・具体策の進捗状況

新規出店・店舗リニューアル・利用状況を見極めた店舗の撤退

- 新規出店・店舗リニューアルの推進
- 利用状況を見極めた店舗の撤退
(ストア2店舗、生活雑貨1店舗)

収益性の向上・改善

- 高粗利率商品の販売構成比見直し
- 物流の効率化による配送コスト低減

最新技術による効率化、事業拡大

- AI技術を活用した発注支援システム導入
- 店頭販促(POP)へのAI技術の活用(実証実験)
- プラットフォーマーと連携した店舗外売上拡大



(新店
生活雑貨)



▲インキューブ
イオンモール直方店(福岡県)

(リニ
ューアル
ストア)



▲レガネット久留米タミー店(福岡県)
オープン日の様子



▲レガネット砂津店(福岡県)
オープン日の様子

物流業

国際物流

国内物流

戦略・具体策の進捗状況

当社最大規模の国内物流拠点
航空・海上輸送サービスの提供に適した立地

ロジスティクスセンターの拡大

➤ 「にしてつ関東ロジスティクスセンター」稼働 (2024.7)

物件概要	所在地	千葉県習志野市茜浜二丁目 4 番
	建物構造	一部鉄筋コンクリート造 4 階建 耐震設計、各階天井高 5.5m、床荷重 1.5t/m ² (倉庫)
	敷地面積	8,844 m ²
	延床面積	19,343.1 m ²
	倉庫仕様	2~4 階 空調倉庫、1 階 常温倉庫、冷蔵倉庫(定温定湿)



▲ 関東ロジスティクスセンター

九州での事業強化

- 半導体産業の集積が進む熊本地区での事業拡大
- 九州の食品ビジネスの拡販

重点品目の選択と集中

- 重点品目ごとの戦略策定・推進取扱による重量拡大 (航空、自動車、半導体、アパレル、食品)

Topics ! NNR台湾社による
桃園ロジスティクスセンター
の開業(2024.11)



✓ 主要施設(桃園空港、台北港、新竹サイエンスパーク)から1時間圏内の好立地に位置。



戦略・具体策の進捗状況

新規ホテル出店計画の着実な推進

- 西鉄ホテル クルーム バンコク シーロムの開業(2024.9)



▲ホテル外観



▲客室(デラックスステイ)

- ソラリア西鉄ホテル大阪本町(仮称)
(2026年度冬開業予定)



▲外観イメージ

水族館「マリンワールド海の中道」新エリア開設(2024.3)



▲アイランドステージ



▲ペンギンビーチ

レジャー・サービス業

ホテル

旅行

娯楽

飲食

広告

その他サービス



その他

ICカード

車両整備関連

建設関連

金属リサイクル

戦略・具体策の進捗状況

レトロフィット電気バスの製造

- 西鉄車体技術(株)における、自社の古い車両を電気バスに改造した「レトロフィット電気バス」の製造

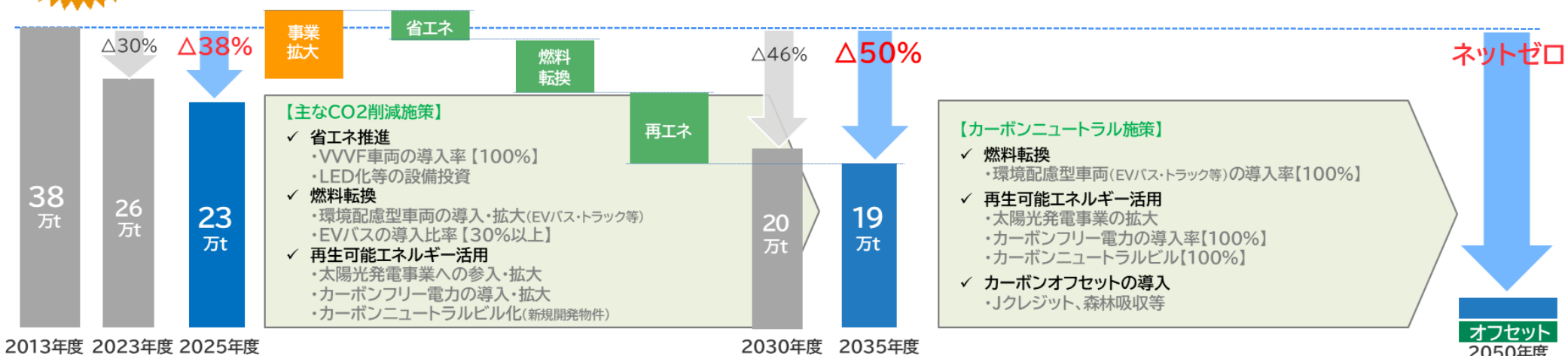


レトロフィット電気バスの強み

- 蓄電池を動力源とするためCO2排出量が少ないだけでなく、新車の電気バスを購入した場合の約半分の金額で製造が可能。
- 脱炭素社会の実現に向け、にしてつグループでは毎年約30台ずつのペースでレトロフィット電気バスの導入を目指しています。

Topics!

にしてつグループのCO2排出量の削減目標(Scope1+2) およびCO2削減・カーボンニュートラルに向けた主な施策



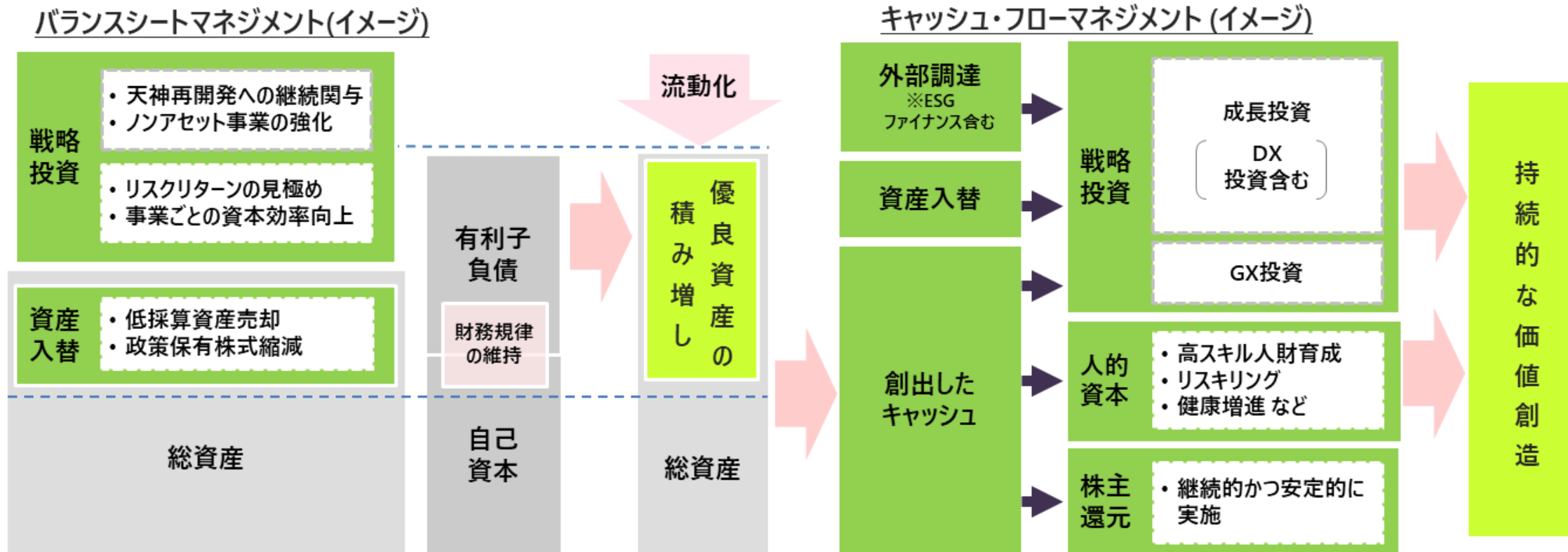
ROEの向上を意識した規律あるBSマネジメント・CFマネジメントの実施

～長期ビジョン「まち夢ビジョン2035」財務運営方針～

- 資本効率を重視し、低採算資産の入替や流動化手法の活用により、優良資産を積み増す
- 創出したキャッシュは、戦略投資、人的資本への投資、株主還元へ配分

《目標とするROE》

- 第16次中期経営計画「2025年度 **7%**」
- まち夢ビジョン2035 「2035年度 **8%程度**」



第16次中計期間の投資計画

(単位：億円)

	設備投資 (2023～2025年)
設備投資	1,810
成長	1,226
安全	199
維持更新	386
分譲投資※1	1,270 (188)
投融資	345 (184)
うち海外 開発事業※2	166 (16)
投資総額※3	3,425 (2,182)

・単純合算、億円未満を四捨五入

※1...()内は分譲原価回収を考慮した純投資額

※2...()内は資本回収を考慮した純投資額。

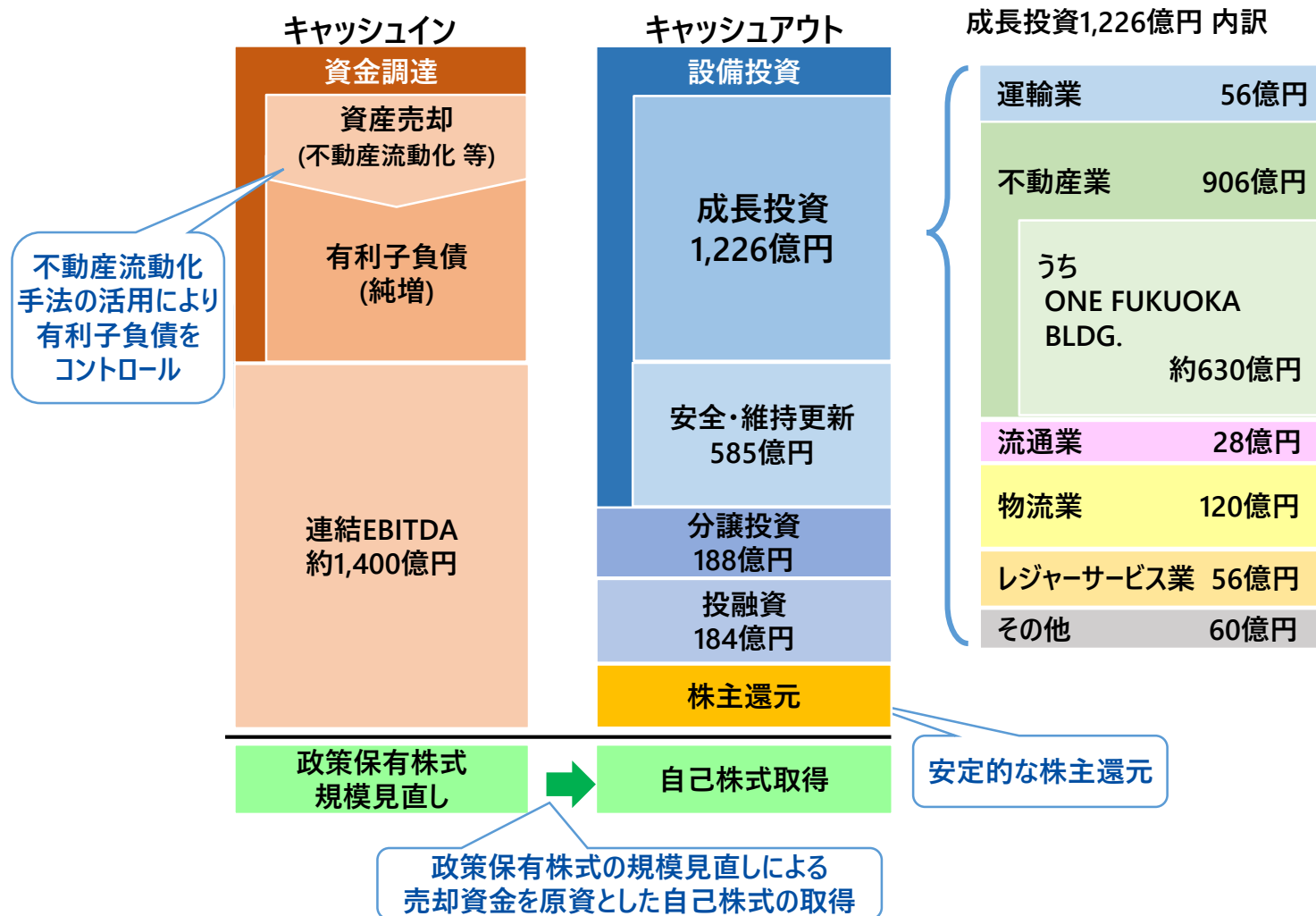
海外開発事業は海外住宅・収益不動産開発

※3...()内は分譲原価回収・資本回収を考慮した純投資額

(参考) 資金配分の考え方

財務健全性の確保に留意しながら、ワンビルをはじめとした長期ビジョン実現の基盤となる成長投資を実行

(3カ年累計イメージ)

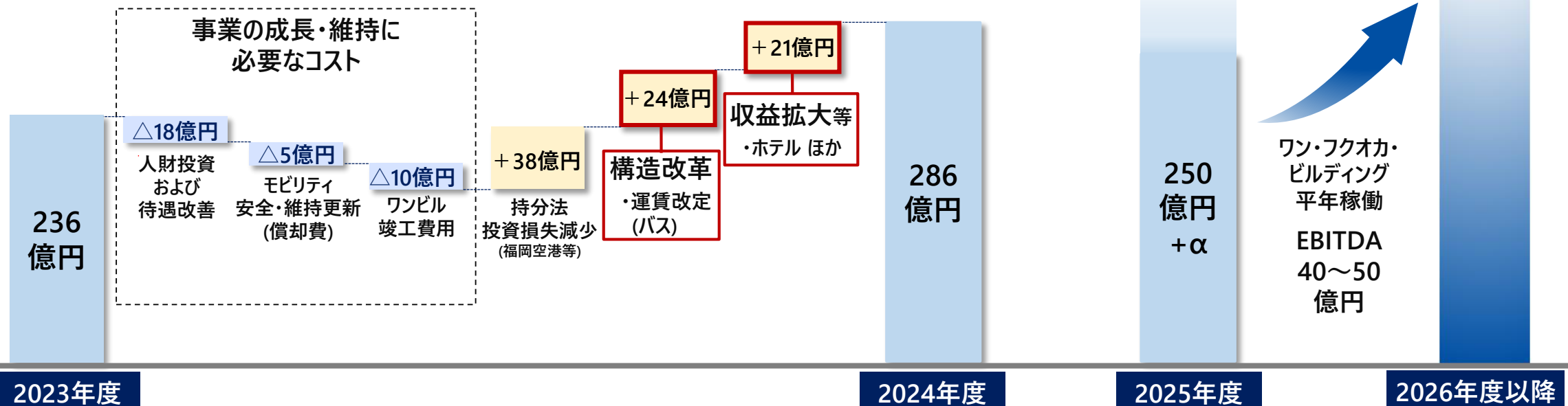


(25/2公表)

まち夢ビジョン2035

	2023年度実績	2024年度予想	2025年度計画	2035年度 目標
連結事業利益	236 億円	286 億円	250 億円	370 億円
連結EBITDA (事業利益ベース)	419 億円	487 億円	500 億円	660 億円
NET有利子負債/EBITDA倍率	5.9 倍	6.8 倍	6.8 倍	5 倍台
ROA (総資産事業利益率)	3.4 %	3.8 %	3.5 %	-
ROE (自己資本当期純利益率)	11.7 %	8.4 %	7.0 %	8 %程度
(参考)連結営業収益	4,116 億円	4,492 億円	4,800 億円	-
(参考)連結営業利益	259 億円	271 億円	230 億円	-

(参考) 事業利益推移イメージ



- ✓ 天神ビッグバン等の福岡都心部の再開発、福岡空港の増設滑走路供用開始、九州における半導体関連産業の集積など、**福岡・九州の更なる成長への期待が高まっている。**
- ✓ 西鉄グループとしても、**足元の事業環境変化を適切に捉え、収益拡大に努める。**

福岡都心部における大型再開発の進行

※出典：福岡市



天神ビッグバン

対象エリア: 天神交差点から半径約500m、約80ha

経済効果(概算) ※福岡市リリースより(10年間で30棟の建替え誘導)

延床面積 **約1.7倍**
 444,000㎡→757,000㎡ (+313,000㎡)
 雇用者数 **約2.4倍**
 39,900人→97,100人 (+57,200人)

建設投資効果
 約**2,900億円**
 建替完了後の経済活動波及効果(純増)
 毎年約**8,500億円**

博多コネクティッド

対象エリア: 博多駅から半径約500m、約80ha

経済効果(概算) ※福岡市リリースより(10年間で20棟の建替え誘導)

延床面積 **約1.5倍**
 341,000㎡→498,000㎡ (+157,000㎡)
 雇用者数 **約1.6倍**
 32,000人→51,000人 (+19,000人)

建設投資効果
 約**2,600億円**
 建替完了後の経済活動波及効果(純増)
 毎年約**5,000億円**

【ワンビル後の地権者協働による大型開発プロジェクト】



福岡家庭裁判所跡地における複合開発プロジェクト

- 2030年開業予定
- 延床面積48,400㎡



(仮称)天神一丁目15・16番街区計画

- 2030年以降の実現を目標に検討
- 約2.5ha(敷地面積約1.2ha)



(仮称)天神二丁目南ブロック駅前東西街区プロジェクト

- 2030年の開業を目指しプロジェクト推進
- 約2.2ha(東西街区区域面積)



九州大学箱崎キャンパス跡地地区土地利用事業

- 約28.5ha(一般定期借地含む)

福岡空港の増設滑走路供用開始

※出典：福岡国際空港㈱

▶ 福岡空港の増設滑走路供用開始 (2025.3末)

- 年間発着回数 17.6万回 ⇒ **18.8**万回

▶ 滑走路増設に伴う増改築工事

- 国際線アクセスホール、内陸連絡バス専用道 [国際線側]供用開始 (2025.3末)
- 国際線旅客ターミナルビル増改築竣工(2025.3末)
- 国内線複合施設(商業・ホテル)竣工(2026年度予定)



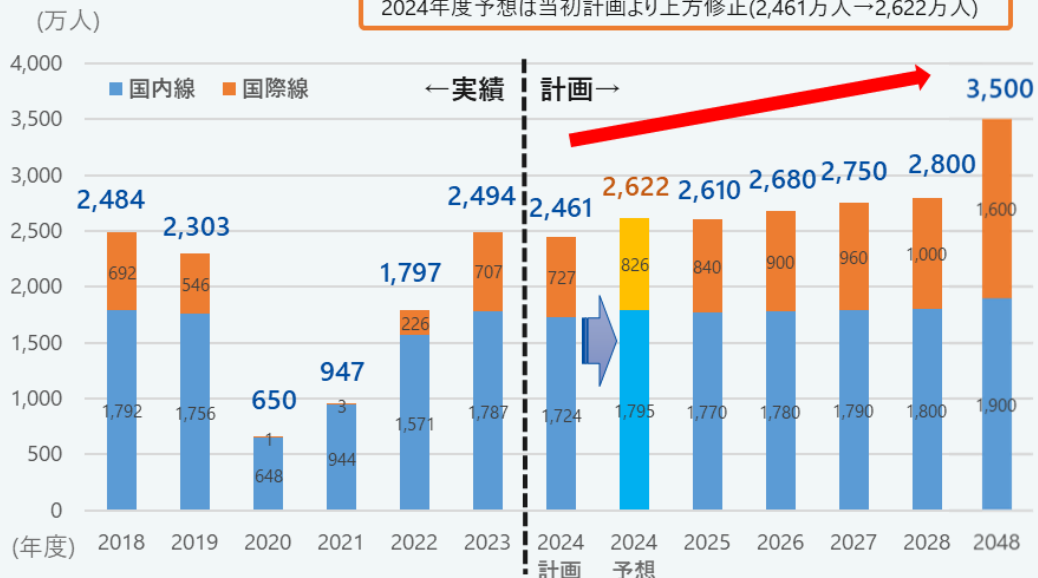
出所：㈱船場、特設計・HOK・西日本技術開発共同企業体
▲拡張後の免税店エリア



出所：特設計・隈研吾建築都市設計事務所・西日本技術開発共同企業体
▲国内線複合施設イメージ

〔福岡空港旅客数推移〕

2024年度4~9月期旅客数は1,296万人(内886、際410)で過去最高。
2024年度予想は当初計画より上方修正(2,461万人→2,622万人)



九州における半導体関連産業の集積



▲JASM 熊本工場

新生シリコンアイランド“九州”

数多くの半導体関連設備投資により、様々な産業への波及効果が期待

九州での半導体関連設備投資

2021~2030年 72件

総額 6.0兆円以上

九州・山口・沖縄への経済波及効果

2021~2030年

20.1兆円

(関連する財・サービスの生産[1次間接効果]および消費活動[2次間接効果])

- ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)
- ルネサスセミコンダクタマニュファクチュアリング(株)
- 三菱電機(株)
- (株)SUMCO
- ローム・アポロ(株)
- (株)荏原製作所
- 東京エレクトロン九州(株)
- ローム(株)
- (株)ジャパンセミコンダクター
- 京セラ(株)
- Japan Advanced Semiconductor Manufacturing(株)

※出典：「九州経済調査月報 2024年1月号(投資額・件数は2023年12月10日時点)」

03 連結決算概要

(2024年度第3四半期)

通期業績予想

(2024年度)



《 全体損益等 》

営業収益 レジャー・サービス業におけるホテル事業で客室単価の上昇や、
 営業利益 運輸業におけるバス事業で運賃改定効果などにより、増収・増益

経常利益 営業利益の増加などにより、増益

親会社株主に帰属する
 四半期純利益

固定資産売却益の減少などにより、減益

(単位：億円)

	2024/3Q	2023/3Q	増減	率(%)	主な増減内容	2019/3Q	増減
営業収益	3,167	3,037	130	4.3	(+) ホテル 43 (客室単価上昇)、バス実質 27 (運賃改定効果)、 その他不動産 20 (受注増)、国際物流 13 (取扱高増)、その他サービス 13 (受注増) (△) 住宅 △5 (マンション)	2,828	339
営業利益	215	183	31	17.1	(+) バス 21 (増収)、ホテル 12 (粗利増)、建設関連 4 (粗利増)、その他サービス 2 (粗利増) (△) 国際物流 △17 (粗利減)、ストア △3 (費用増)	142	72
経常利益	224	186	38	20.3	(+) 為替差益 4、持分法投資損益 3 (当期 △4、前期 △7)	131	93
親会社株主に帰属する 四半期純利益	162	166	△ 5	△ 2.9	特別損益 △53 (固定資産売却益 △66 [前期 66 {西新パレス 65}], 投資有価証券売却益 23 [当期 23])	69	92
※営業利益及び経常利益は、2003年度に四半期決算を導入して以来、過去最高							
事業利益	219	180	39	21.9	(事業利益 = 営業利益 + 事業投資に伴う受取配当金・持分法投資損益等)	130	89
EBITDA	360	315	45	14.3	(EBITDA = 事業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	286	74
設備投資	500	425	76	17.8		186	315

(単位：億円)

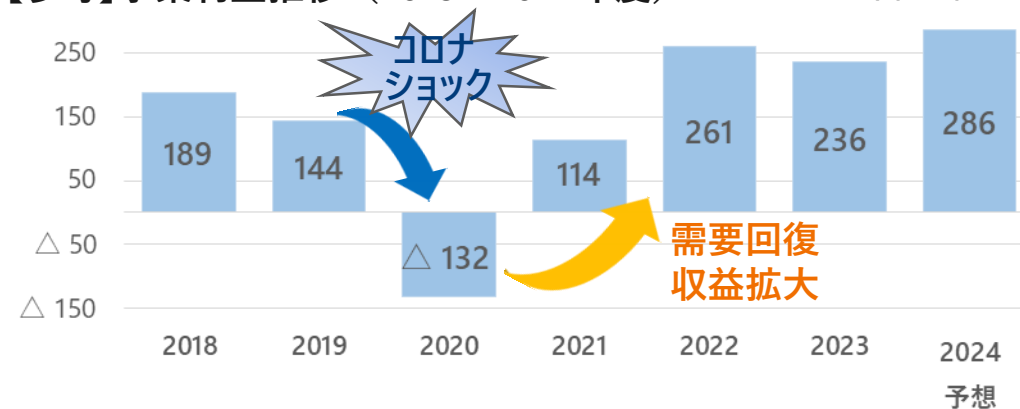
	2024年度 (予想)	2023年度 (実績)	増減	増減率	主な増減内容	前回公表 (24/11公表)	差異
営業収益	4,492	4,116	376	9.1 %	(+) 国際物流：取扱数量の増 ホテル：客室単価の上昇 バス：運賃改定効果	4,451	41
営業利益	271	259	12	4.7 %	(+) バス：運賃改定効果 ホテル：客室単価の上昇 (△) 賃貸:ONE FUKUOKA BLDG. 竣工に伴う費用の増 国際物流：仕入価格の上昇	260	11
経常利益	283	245	38	15.3 %	(+) 持分法投資損益の改善	258	25
親会社株主に帰属する 当期純利益	198	247	△49	△19.9 %	(△) 特別利益の減少	181	17
事業利益	286	236	50	21.4 %			

【前回公表(11/14)との差異】

営業収益：物流業・・・国際物流事業で輸出入取扱数量の増加
 営業利益：レジャー・サービス業・・・ホテル事業で客室単価の上昇
 経常利益：持分法による投資損益の改善

【参考】事業利益推移（2018～2024年度）

単位：億円



(単位：億円)

		2024年度 (予想)	2023年度 (実績)	増減	営業利益の主な増減 ()は主な増減要因	前回公表 (24/11公表)	差異
全業	営業収益	4,492	4,116	376		4,451	41
	営業利益	271	259	12		260	11
運輸業	営業収益	812	777	35	バス事業の増益、鉄道事業の減益	808	4
	営業利益	51	38	13	(バス：運賃改定効果、鉄道：減価償却費・修繕費増)	47	4
不動産業	営業収益	909	859	50	賃貸事業の減益	906	3
	営業利益	105	112	△7	(ONE FUKUOKA BLDG. 竣工に伴う費用増)	106	△1
流通業	営業収益	717	709	8	ストア事業の減益	717	0
	営業利益	6	10	△4	(人件費増)	5	1
物流業	営業収益	1,487	1,288	199	国際物流事業の減益	1,462	25
	営業利益	36	45	△9	(販売価格の低下)	39	△3
レジャー・サービス業	営業収益	524	450	74	ホテル事業の増益	509	15
	営業利益	59	46	13	(客室単価の上昇)	52	7
その他	営業収益	309	304	5		306	3
	営業利益	22	18	4		19	3

04 株主還元・株主優待

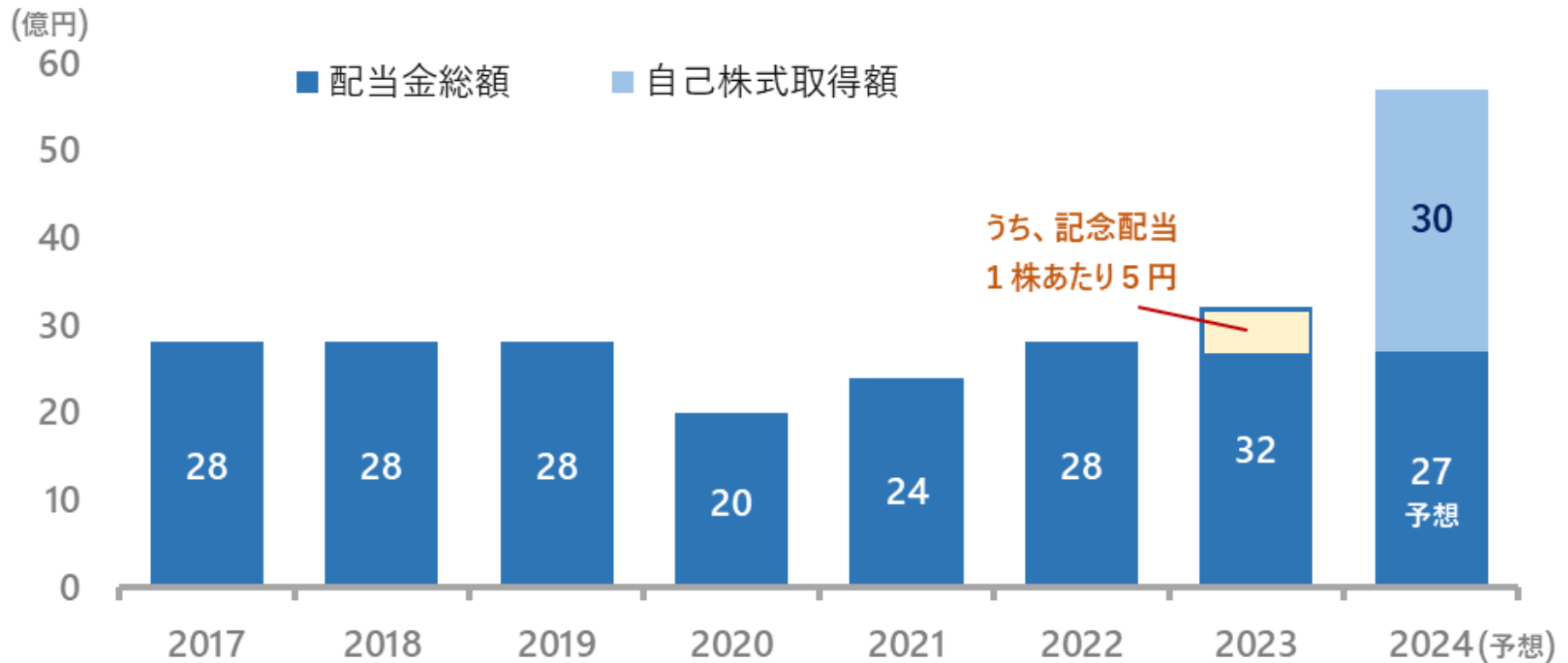


配当政策

- 安定した利益還元を重視
- 適切な内部留保の確保による財務体質及び経営基盤の強化を図り、安定的・継続的な配当実施



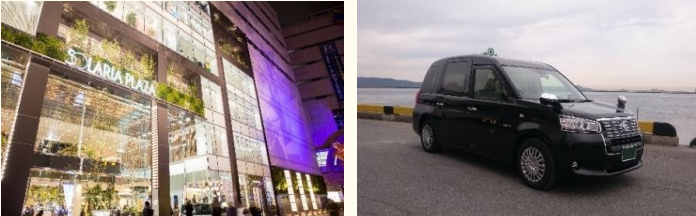
自己株式取得

- 資本効率を意識しつつ、経営環境の変化や業績等に応じて適宜実施
- 2024年度：政策保有株式の保有規模見直し等による売却資金を活用し、30億円を上限に実施



年間配当金(円)	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024(予想)
	35.0	35.0	35.0	25.0	30.0	35.0	40.0 (記念配当5円含)	35.0

➤ 基準日(毎年3月31日・9月30日)の最終の株主名簿に記載された株主様へ、ご所有株式数に応じて優待を発行いたします。

<p>① 電車・バスに お乗りいただけるもの</p>	<p>✓ 回数券方式(100株以上) ✓ 定期券方式(6,000株以上)</p> <p>6,000株以上：電車全線または一般路線バス全線 8,000株以上：電車全線またはバス全線 13,400株以上：電車・バス全線</p> <p>※ 回数券・定期券に代えて自治体等への寄付が可能。</p>	
<p>② 海外を含む全国の ホテルで割引が 受けられるもの</p>	<p>✓ 宿泊半額割引券(6,000株以上) 等 ※長期保有で半額割引券1枚～3枚追加</p>	
<p>③ その他、当社グループ の施設・店舗等で 利用可能・割引が 受けられるもの</p>	<p>✓ グループ優待商品券500円分(100株以上) ✓ グループ優待カード(100株以上)</p>	

株主優待の詳細は、
下記HPをご覧ください

西鉄 株主優待

- 西鉄企業サイト
(株主優待)

<https://www.nishitetsu.co.jp/ja/ir/stock/benefits.html>



※ 長期保有優待は、当社株式を継続して3年以上保有の株主さまが対象です。

企業メッセージ

まちに、夢を描こう。

人の想いが、未来をつくる。

にしてつグループは、そう信じています。

新しいモノやサービスを生み出すことも、暮らしを豊かにすることも、理想のまちをつくることも。

すべては、人の想いからはじまります。

だからこそ、お客さまひとりひとりの、従業員ひとりひとりの想いを大切に、

未来をつくっていききたいのです。

「まちに、夢を描こう。」という企業メッセージは、にしてつグループが手がける事業が、

未来に向かってより拡大していくことへの期待感やスケール感を表現しています。

「まち」とは、地域の皆さまとともに生きるまちでもあり、これから出会う新しい世界のまちでもあります。

お客さまや地域の皆さまのさまざまなライフステージで、夢を共有しながら一緒に成長していく。

それが、私たちの目指す企業グループの姿です。

お客さまが描く自由な夢、地域の皆さまが描く豊かな夢、

にしてつグループの従業員それぞれが描く大きな夢。

いろんな想いが込められた夢を集めて、新しいまちを描いていきましょう。

● 西鉄企業サイト (IR情報>統合報告書)



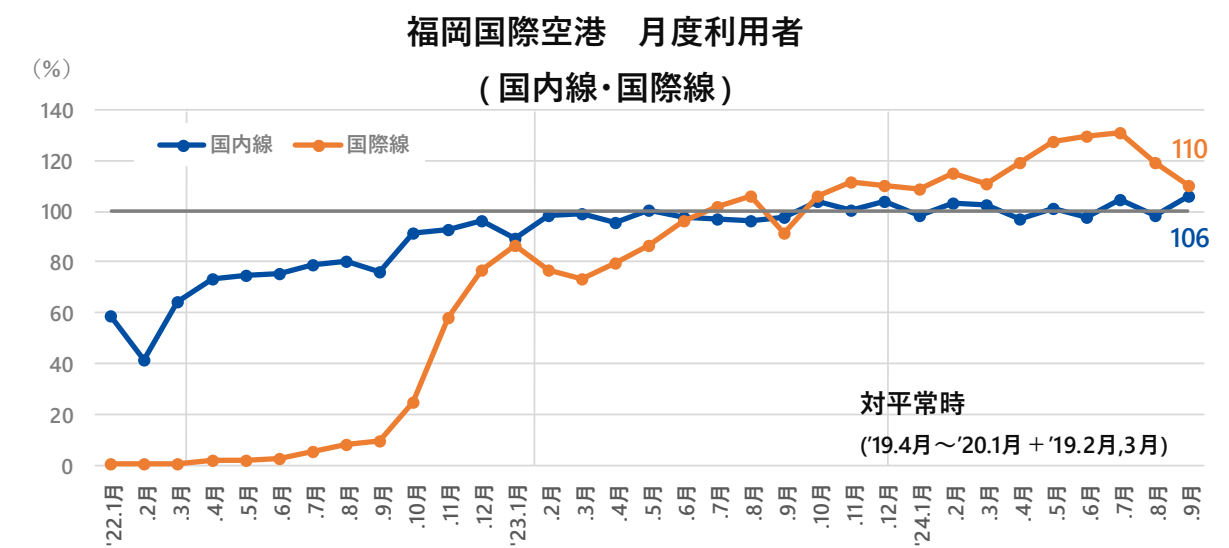
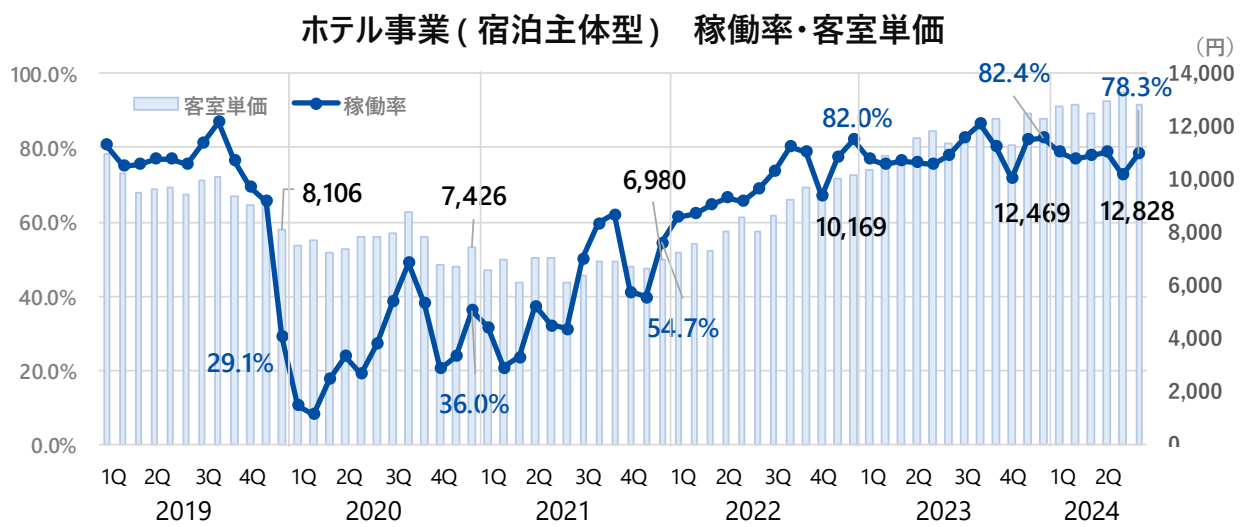
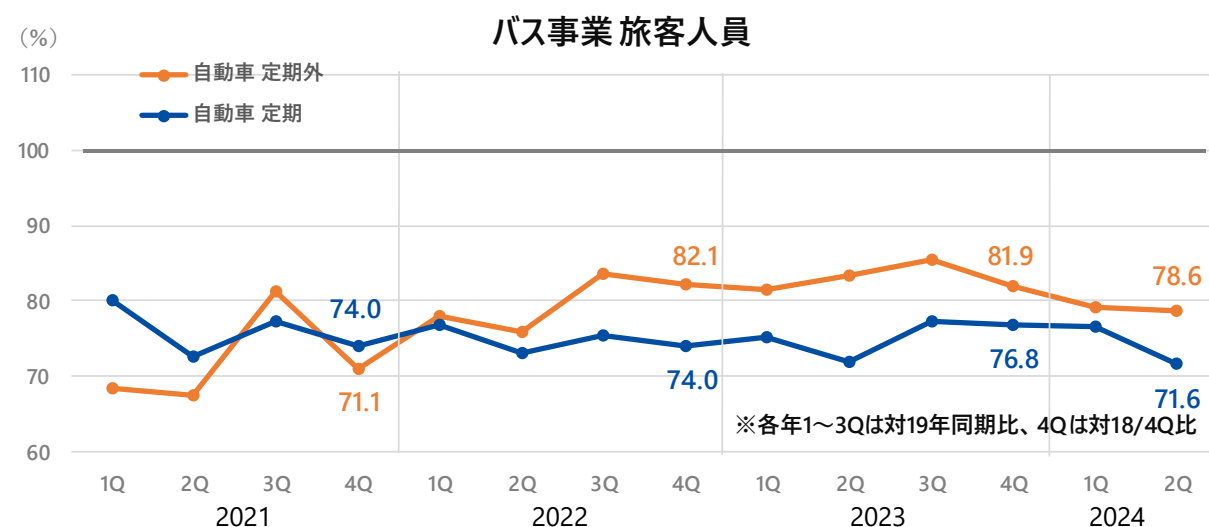
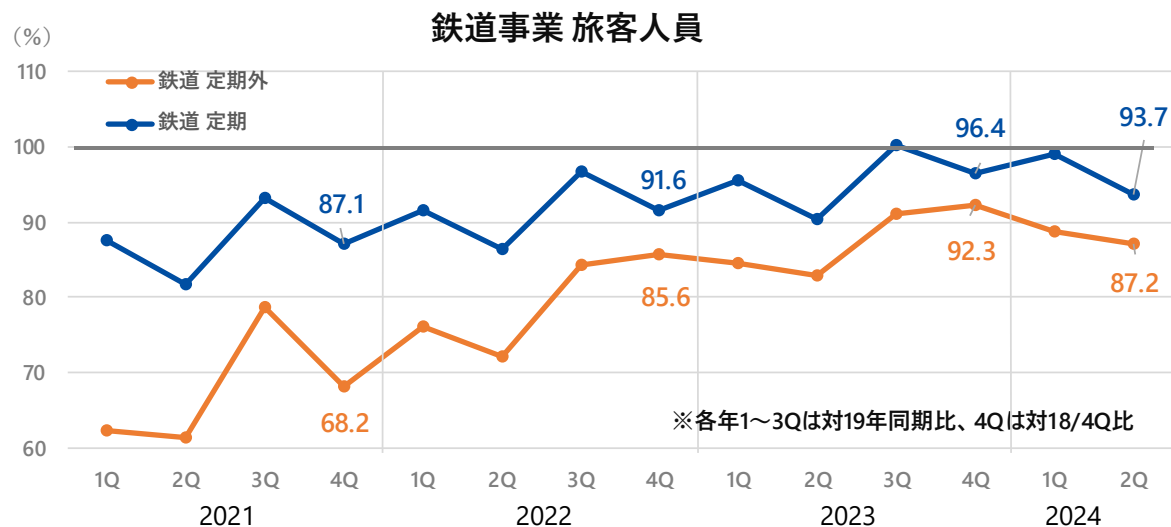
西鉄 統合報告書



Appendix

主な事業の動向 (鉄道事業、バス事業、ホテル事業、福岡国際空港)

：運輸業では、生活様式の変化などに加え、バス事業においては減便等の影響もあり、コロナ前の水準には回復していない。一方、インバウンド需要の増加もあり、ホテル事業の客室単価、空港利用者はコロナ前を上回る水準で推移。



事業領域別主要プロジェクト		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度以降
モビリティサービス	運賃改定	〔1月〕路線バス運賃改定実施(当社およびGr4社)	〔10月、2月〕路線バス運賃改定実施(10月: Gr1社、2月予定: Gr2社)	「収入原価算定要領の見直し」を受け、鉄道運賃改定実施に向けた検討の深度化	
	西鉄福岡(天神)駅へのホームドア導入	3番線乗車ホームへの設置	1,2番線乗車ホームへの設置	1,2,3番線降車ホームへの設置	
「リアルな場」提供サービス	福ビル街区建替プロジェクト(ONE FUKUOKA BLDG.)		〔12月〕竣工	〔25年4月〕開業	
	福岡家庭裁判所跡地における複合開発プロジェクト	〔1月〕落札			野村不動産(株)など4社 2030年開業予定
	(仮称)天神二丁目南ブロック駅前東西街区プロジェクト				2030年度開業を目標 地権者らと共同で検討中
	(仮称)天神一丁目15・16番街区計画				2030年度以降の実現を目標 地権者らと共同で検討中
	九州大学箱崎キャンパス跡地地区土地利用事業	〔4月〕優先交渉権者に選定	事業計画検討	2025年度(予定)土地利用事業者決定	住友商事(株)を代表とする8社の企業グループで検討を進める
	天神大牟田線連続立体交差事業	〔3月〕桜並木駅開業	〔7月〕桜並木駅駅部店舗開業	〔12月〕白木原駅駅部店舗開業	〔1月〕春日原駅駅部店舗開業 〔26年度以降〕高架下店舗順次開業(雑餉隈~下大利)
	新規ホテルの出店		〔9月〕バンコクシーロム	〔12月以降〕桜並木駅駅北側高架下店舗開業	〔26年度冬〕大阪本町
	分譲マンション等開発事業の展開	〔23年度実績〕売上高: 334億円(福岡+首都圏: 318、関西圏: 16)	〔24年度予想〕売上高: 341億円(福岡+首都圏: 206、関西圏: 10、その他: 25)	〔25年度計画〕売上高: 426億円(福岡+首都圏: 300、関西圏: 79、その他: 47)	
	海外不動産の着実な推進	〔23年度実績〕投資残高: 318億円、竣工案件: 1件	〔24年度予想〕投資残高: 337億円、竣工案件: 4件	〔25年度計画〕投資残高: 316億円、竣工案件: 5件	
	BtoC物販サービス	新規店舗出店・リニューアル実施	〔3月〕レガネット久留米タミー店リニューアル	〔6月〕レガネット砂津店 〔4月〕インキューブイオンモール直方店出店	
BtoB物流サービス	海外ネットワークの拡充	〔23年度海外拠点数〕29カ国・地域、122拠点		〔25年度海外拠点数(目標)〕35カ国・地域、135拠点	
	にしてつ関東ロジスティクスセンター		〔7月〕開業		
新領域事業	エネルギー領域における事業拡大	〔9月〕再エネ発電事業第1号案件(福岡県)直方市汚泥再生処理センター	〔11月〕うきは市・熊本県との各共同提案が環境省「脱炭素先行地域(第4回)」に選定	〔6月〕系統用蓄電池運用開始	〔10月〕福岡市との共同提案が環境省「脱炭素先行地域(第5回)」に選定 電力の効率的な利用、EV化の進展と連動した事業展開
【参考】福岡国際空港		〔12月〕国際線北側コンコース竣工	〔4月〕国内線立体駐車場供用開始 〔12月〕国際線アクセスホール、内陸連絡バス専用道(国際線側)供用開始	〔3月〕増設滑走路供用開始、国際線旅客ターミナルビル増改築竣工予定	〔26年度〕国内線複合施設(商業・ホテル)竣工予定

まちに、夢を描こう。



本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を含んだものです。将来の業績は経営環境の変化などにより目標と異なる可能性があることにご留意ください。